

## シンポジウム

## 「東アジア近現代の『衣』の社会史」

日時 2011年7月23日(土) 13:00~18:00

場所 文化学園大学 文化ファッション研究機構 F館4階 F47会議室

アクセス <http://www.bunka.ac.jp/contents/campusmap.htm>

(JR・地下鉄(都営新宿線・都営大江戸線・丸の内線)・小田急線・京王線  
新宿駅南口より甲州街道に沿って、初台方面へ徒歩7分)

主催 文化学園大学 文化ファッション研究機構

## スケジュール

13:00~14:10 講演：謝黎 「チャイナドレスの〈伝統〉と〈近代〉」

14:10~15:20 講演：洪郁如「モンペ着用—植民地台湾の戦争動員」

15:20~15:40 コーヒーブレイク

15:40~17:20 報告1~4

報告1：井内智子「モダンガールと〈戦時流行〉—日中戦時下におけるファッションの変容」

報告2：井上和枝「植民地朝鮮における新女性ファッションから〈もんぺ〉へ」

報告3：平野鶴子「白衣と色衣—植民地期朝鮮における衣生活をめぐる—考察」

報告4：韓東賢「60年代の日本で生まれた朝鮮学校の〈チマ・チョゴリ制服〉をめぐって」

17:20~18:00 総合討論

18:30~ 懇親会

\* 懇親会出席希望者は7月15日までに下記へご連絡下さい。

井上和枝 (鹿児島国際大学)

090-1813-5277

kazue-i@int.iuk.ac.jp

